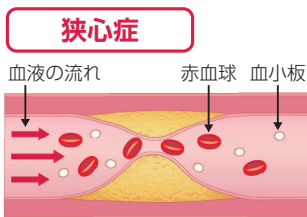
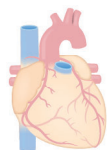


エフィエントを 服用される患者さんへ

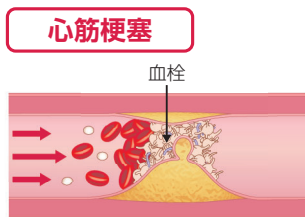


エフィエントは血栓をできにくくして、血管がつまるのを防ぐお薬です。

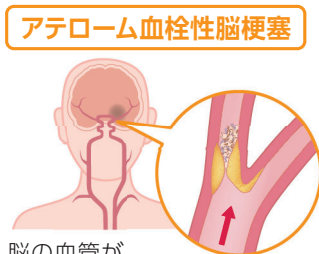
虚血性心疾患や虚血性脳血管障害の患者さんは血のかたまり(血栓)ができやすく、血栓が血管内でつまることにより、血液の流れが悪くなったり止まったりします。



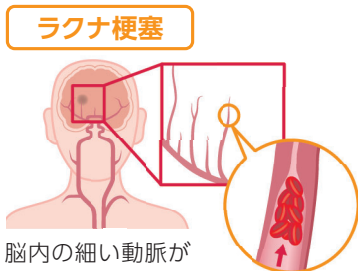
心臓の血管が動脈硬化や血栓により狭くなる



心臓の血管が血栓で完全に つまる



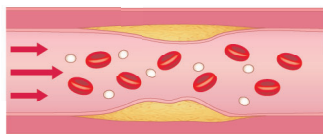
脳の血管が動脈硬化を起こしてつまる



脳内の細い動脈が つまる

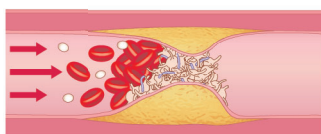
抗血小板薬のはたらき

エフィエントを服用すると・・・



血小板が集まってかたまりができるのを防ぎ、血液を流れやすくして、血栓を防ぎます

治療しないと・・・



血栓ができ血管がつまってしまうことがあります

エフィエントは、血小板のはたらきを抑えて血栓をできにくくし、血管がつまるのを防ぎます。このようなお薬は抗血小板薬こうけつしょうばんやくとよばれています。

エフィエントは1日1回服用するお薬です。 医師の指示どおりに毎日きちんと服用してください。

エフィエントを飲み続ける期間は、患者さんの病気の状態によって異なります。自分の判断で中止したり、服用回数を減らしたりすることは絶対にしないでください。**血栓により血管がつまってしまうおそれがあります。**

飲み忘れた場合には、気づいたときにすぐに飲んでください。ただし、次の服用時間が近い場合には1回分お休みして、次の服用時間から通常通り1回分を飲んでください。**絶対に2回分を一度に飲まないでください。**



- 自分の判断で中止したり、服用回数を減らしたりしない
- 2回分を一度に飲まない



- 毎日きちんと服用



エフィエントを服用している間は、血が止まりにくいいため、出血定期的に受診をして、医師や薬剤師の指示を守ってください。

エフィエントなどの抗血小板薬を服用している間は、通常よりも出血しやすく、また、出血した場合には血が止まりにくくなります。

以下のような症状があらわれた場合には、すぐに医師に連絡し、指示に従ってください。また、血液検査を受けるなど医師の指示に従ってください。

重大な出血時の症状

激しい頭痛、手や足のマヒ
ろれつが回らない



血痰・吐血



痰に血が混じる
嘔吐物が黒っぽく、血が混じる

血尿や血便



尿が茶色っぽくなる、
黒っぽい便、血が混じる

予期せぬ出血など



転倒や事故などによる外傷で
出血がなかなか止まらない
(特に頭部の出血は要注意)

頭部を打った場合は、
たとえ出血していなくても、
受診しましょう

鼻血や歯茎
からの出血

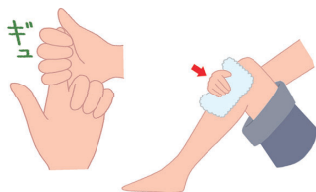


紫色や赤色のあざ

に注意が必要です。

出血時の応急処置

〈外傷で出血したとき〉



手指やタオルなどで
グッとおさえる(圧迫止血)

〈鼻血が出たとき〉



うつぶいて鼻をおさえる

出血を避けるために

ケガのおそれのある仕事や運動は
慎重に行うようにしましょう



鼻をかむときはやさしく
かみましょう



転倒に注意しましょう
(階段の上り下りは手すりにつかまるように)



歯ブラシは柔らかめを
使いましょう



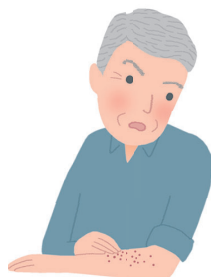
ヒゲを剃るときは
電気シェーバーを使いましょう



出血以外の副作用があらわれることがあるので、
以下のような症状に気づいた場合や心配なことがある場合は、
遠慮しないで医師にご相談ください。

出血以外の副作用を早期に見つけるために注意する症状

- 倦怠感(強い疲労感)
- あざができる(紫色・赤色)
- 熱がでる
- 発疹(ぶつぶつ)ができる
- 息苦しい
- 意識が低下する
- 眼や皮膚が黄色くなる
- 食欲がなくなる
- さむけ
- のどの痛み



他の診療科にかかる際には、 エフィエントを服用していることを必ず伝えてください。

歯の治療（抜歯）・手術・内視鏡検査などの際に血が止まりにくくなる場合があります。また、他のお薬との飲み合わせによって、エフィエントの作用の強さが変わることがありますので、**歯科や他科の診察を受ける際には、エフィエントを服用していることを必ず伝えてください。**

他科での治療の際に、エフィエントの服用を中止するよう指示された場合には、服用を中止する前に、必ずエフィエントを処方した医師に相談してください。

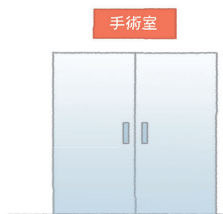
歯の治療や抜歯をするとき



他の診療科にかかるとき



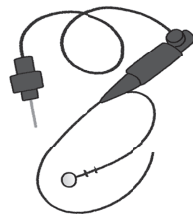
手術を受けるとき



他の新しい薬を
飲むとき



内視鏡検査を
受けるとき



また、転院するときは、エフィエントを処方した医師に処方歴を記載してもらい、転院先の医師にエフィエントを服用していることを伝えてください。

医療機関名



第一三共株式会社